

大原児童館 事業評価表

項目	区分	具体的内容	実施日	目標・ねらい	年度評価		平成26年度の実施状況			平成27年度の実施状況			取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価	
				ねらい	H26 年度	H27 年度	実施回数		参加人数	実施回数		参加人数		
乳幼児と保護者を 対象とした事業	1	① 乳幼児クラブ ・はいはいよちよちクラブ ・ひよこクラブ ・うさぎクラブ ・キンダークラブ ・英語であそぼうクラブ (年10回)	前期8回 後期8回	目標回数:90回程度 乳幼児の親子が様々な活動に参加できる場を提供し、育児についての情報交換や仲間づくりを進めることにより子育てを支援する。年齢ごとの集団での親子遊び、集団遊びを通じて、楽しむ中で情報を得たり、仲間づくりをしたりすることによって子育てを支援する。	13	14	74	乳幼児	1028	74	乳幼児	1154	・人数が多いクラブや支援が必要な乳幼児がいるクラブでは、他の館より備品や道具を借り、遊びの内容を26年度より工夫し実施。特に、待つ時間を短く、一度に皆が体験できる遊びを取り入れたことにより、集団で遊ぶ楽しさを味わえた。 また、子どもへの関わりに不安を感じている保護者へも個別に支援し取り組んだ。	
		小学生						20						
		中高生						0						
		大人	1024	大人				1086						
		② 自由参加型事業 ・まみいずきっちん ・ママとあそぼう ・ママと子のキラキラタイム ・おはなしランド ・観劇 ・絵本の読み聞かせ	随時				76	乳幼児	811	70	乳幼児	758		・「まみいずきっちん」では、味噌汁や豚汁、さつまいもご飯、肉まん作りなど、野菜をたくさん採れるメニューを意識して取り入れて紹介した。その結果、各家庭でも取り入れる意識が高まった。 ・「ママと子のキラキラタイム」では、子どもの姿からこどもの日、七夕、秋の遠足など、季節に合った遊びの内容を設定する事で、子どもが無理なく遊びに参加する姿があり喜ばれた。 ・おはなしの会の協力で絵本の読み聞かせの回数が多くなり、絵本に親しむ事ができた。
								小学生			小学生	5		
								中高生			中高生	0		
								大人	815		大人	687		
		③ 母親クラブの育成と支援	月に1回				10	乳幼児	69	12	乳幼児	144		・27年度より5年ぶりに、「母親クラブ」が発足し、月に1回母親同士が協力し合い活動を行った。 活動の中で、特に、「ハロウィン」を通して地域の方と交流を持つ事で、大人が地域の子どもの見守る意識の高まりを感じた。 また、互いの子どもを見守り、子どもの成長を共に喜んだり、励ましたりできる関係を築く支援ができた。 28年度も引き続き母親同士が互いに助け合い、目的を持って活動できるように支援していきたい。
								小学生			小学生	2		
								中高生			中高生	0		
								大人	74		大人	127		
		小計						160	乳幼児	1908	156	乳幼児	2056	
									小学生	0		小学生	27	
									中高生	0		中高生	0	
	大人				1913	大人			1900					

大原児童館 事業評価表

項目	区分	具体的内容	実施日	目標・ねらい	年度評価		平成26年度の実施状況			平成27年度の実施状況			取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価
				ねらい	H26年度	H27年度	実施回数		参加人数	実施回数		参加人数	
児童を対象とした事業	1	① 小学生クラブ ・運動クラブ ・一輪車クラブ ・子どもスタッフクラブ ・フットサルクラブ ・手芸クラブ	月に1～2回	目標回数:100回程度 小学生のクラブを指導し、自主性や創造性を育て、協調性を養うとともに障がいのある児童も共に遊ぶことができる場をつくり相互理解を深める。	12	13	58	乳幼児	49	55	乳幼児	0	・27年度より、月に1回、基礎体力増進と集団で体を使ってあそぶ事を目的に、1年生～3年生対象の「運動クラブ」を新規で立ち上げた。26年度までは「フットサルクラブ」であったため、ほぼ男の子のクラブ員。一緒に女の子も体力増進に繋げるためにスタートした。人気のドッジボールや玉入れ、バレー遊び、鬼ごっこ遊びなどを取り入れ、運動が苦手な子も1年かけて体を動かすことが好きになった。また、3年生がリーダーとなって活躍できる場もあり、集団でのよさが味わえて良かった。
		小学生	757	小学生				707					
			中高生					1	中高生		0		
			大人					66	大人		2		
		② 自由参加型事業（小学生） ・リトルシェフクッキング ・工作名人 ・ぞうきん作り ・〇〇を探せ	随時				32	乳幼児	13	33	乳幼児	9	・「リトルシェフクッキング」は人気で、できた料理を食べる楽しさもあるが、友達と一緒に作る工程を楽しみに参加する児童も増えてきた。・「工作名人」では、空箱やペットボトル、牛乳パックなどを使い、動くおもちゃや飾れる小物を作った。廃材を利用することで、家でも作って楽しむ事ができ喜ばれた。
								小学生	191		小学生	252	
								中高生	1		中高生	1	
								大人	3		大人	9	
		③ 季節事業 ・母父、敬老の日プレゼント作り ・真夏のわくわくデイキャンプ ・科学工作教室 ・小学生クリスマス会 ・お正月遊び	随時				26	乳幼児	14	27	乳幼児	20	・母の日や父の日には、感謝の気持ちを伝える方法として、手作りの品をプレゼントする行事を行った。クラフトテープや素焼きのミニ鉢を使うなど工夫して行った。毎年参加してくれる親子から、「この行事は本当に有り難い。毎年楽しみにしている。」という声が聞けた。28年度もリピーターが喜んで参加してもらえるような内容を工夫し実施する。また、人気の行事は、日にちを増やすなどして要望に応えていきたい。
								小学生	178		小学生	241	
								中高生	0		中高生	3	
								大人	20		大人	28	
		小計					116	乳幼児	76	115	乳幼児	29	
								小学生	1126		小学生	1200	
								中高生	2		中高生	4	
								大人	89		大人	39	

大原児童館 事業評価表

項目	区分	具体的内容	実施日	目標・ねらい	年度評価		平成26年度の実施状況			平成27年度の実施状況			取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価		
				ねらい	H26 年度	H27 年度	実施回数		参加人数	実施回数		参加人数			
多世代間交流事業	1	① 多世代間交流 ・花見をしよう ・七夕会 ・23区敬老会 ・コミュニティスポーツ大会 ・児童館まつり ・お正月遊び ・豆まきをしよう ・ぽっかぽか広場など	随時	目標回数：12回程度 行事や児童館まつりなど誰でもが参加できる行事を実施し、地域間及び多世代間の交流を深め、子どもが育つ環境づくりを地域ぐるみで取り組む。	14	13	13						・27年度は、大原シルバークラブに協力を得て行事を行った。季節の行事「お正月遊び」「豆まき会」にシルバークラブの協力を得て実施した。シルバークラブからもたくさんの参加があり、乳幼児や児童と交流を深めることができた。 2・「児童館まつり」や「ぽかぽか広場」では、母親クラブのブースも出店し、27年度は1店舗増えてにぎやかになった。		
								乳幼児		104	13	乳幼児			110
								小学生		230		小学生			216
								中高生		9		中高生			2
		大人		343		大人		372							
		小計				13	乳幼児		104	13	乳幼児			110	
							小学生		230		小学生			216	
							中高生		9		中高生			2	
大人							343		大人		372				
一般来館者（乳幼児から大人）を対象とした事業	1	① 一般対象 ・みんなであそぼう ・作ってあそぼう ・水遊び	随時	目標回数：50回程度 乳幼児から大人まで参加者を限定しない、日頃、誰でもが参加できる遊びや行事を実施し、初めての人の来館・参加を促すとともに、参加者相互の交流を深める。	11	12	64						・異年齢で遊ぶ事を目的に、児童館に来館した児童を集めて、ドッジボールや鬼ごっこ、伝承遊びなど遊びを提供した。高学年は低学年に遊びを教えたり、ルールを簡単にして伝えるなど異年齢を通し、思いやりの心も育った。		
								乳幼児		34	72	乳幼児			15
								小学生		567		小学生			727
								中高生		13		中高生			42
		大人		23		大人		17							
		小計				64	乳幼児		34	72	乳幼児			15	
							小学生		567		小学生			727	
							中高生		13		中高生			42	
大人							23		大人		17				

大原児童館 事業評価表

項目	区分	具体的内容	実施日	目標・ねらい	年度評価		平成26年度の実施状況			平成27年度の実施状況			取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価			
				ねらい	H26 年度	H27 年度	実施回数		参加人数	実施回数		参加人数				
子どもボランティア事業の実施	1	① 子どもボランティア 玄関掃除・本の整理整頓・窓ふき・遊戯室のモップかけ・窓のさん掃除・小泉公園の清掃・掲示物のお手伝いなど	随時	目標回数:12回程度	12	13	48				37			・館内の掃除や公園の清掃活動などを通して、ボランティアに興味をもって参加できるように支援してきた。特に清掃活動を年に4回実施し、小泉公園内のゴミ拾いや児童館周辺のゴミ拾いなどを実施し、児童が地域で活動できる場を提供した。 また、子どもの保護者も一緒に清掃活動に参加してくれた。28年度も、保護者を巻き込みながら、清掃活動を実施していきたい。		
				児童館内でボランティア活動の場を設定し、地域の子どもたちが、それぞれの地域で活動できるよう人材育成を進める。												
		小計						48								
中高生事業	1	① 中高生の居場所づくり ・手品披露 ・ディアボロ披露 ・イラストぬりえ制作	随時	目標回数:6回程度 中高生等が乳幼児と接する機会を持てるようにするなど、次世代の子育て支援につなげていくため、地域に応じた事業の実施及び中高生等の居場所の確保に取り組む。	13	14	6				12			・夏休みやクラブ等が早く終わった日などに、児童館に来館した中高生の居場所づくりとして、小学生にマジックやディアボロを披露した。また、不登校の児童に得意なイラストを描いてぬりえの原本にした。それぞれの子が児童館で目的を持って過ごせるように配慮し、自己肯定感が持て自信に繋がりがり、不登校の子は学校に行けるようになった。		
		② ボランティアの育成 ボランティア体験	随時				9				7			・27年度は、高校生のボランティアと日程が合わない事が多かった為、中学生のボランティアの募集人数を増やした。ボランティアに興味を持つ生徒が多く「児童館まつり」、「デイキャンプ」、「ぽっかぽか広場」など、責任を持って遊びコーナー担当や小学生のリーダーになり、活躍の場ももてた。		
		③ 次世代育成 中高生とあそぼう	年に1回	3				1			・夏休みに、多治見西高校のインターアクト部や小泉中学校に依頼し、バルーンアートや積み木遊び、迷路、ドミノ遊びなど乳幼児や小学生と一緒に楽しんだ。また、母親クラブにも見守ってもらい、乳幼児の間に入ってもらい交流した。高校生の女子は、乳幼児を可愛がり抱っこしたりし微笑ましい姿が見られた。					
		小計						18								

大原児童館 事業評価表

項目	区分	具体的内容	実施日	目標・ねらい	年度評価		平成26年度の実施状況			平成27年度の実施状況			取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価
				ねらい	H26年度	H27年度	実施回数		参加人数	実施回数		参加人数	
子育て相談事業と子育てネットワークづくりの推進	1	① 相談	随時	目標回数:10回程度 気軽に相談できる場や関係機関への相談窓口として相談を受ける。インターネットによる相談受付や専門員による相談の場を設定する。母子保健推進員・主任児童委員・保健センター・子育て支援センターとの連携を図る。	11	12	13	乳幼児	15	11	乳幼児	12	・年度始めや年度終わりに、新しい環境の変化から子育ての相談だけでなく、母親自身の人との関わりで不安を感じて相談される利用者も増えてきた。また、子ども同士の関わりや集団での遊びに参加しない事を心配する相談内容も増えた。それぞれの相談内容を具体的に聴く事で、何に不安を感じているか明確になり、具体的な支援につなげる事ができた。母親の多くが、誰かに自分の子育てを認めてもらいたいと言う気持ちから、不安を感じている場合もあると感じた。
								小学生	4		小学生	1	
								中高生	0		中高生	0	
								大人	16		大人	12	
		小計					13	乳幼児	15	11	乳幼児	12	
								小学生	4		小学生	1	
								中高生	0		中高生	0	
								大人	16		大人	12	

大原児童館 事業評価表

項目	区分	具体的内容	実施日	目標・ねらい	年度評価		平成26年度の実施状況			平成27年度の実施状況			取組み、成果、利用者の満足度・評価、課題分析、自己評価				
				ねらい	H26年度	H27年度	実施回数		参加人数	実施回数		参加人数					
地域の特性と活かした事業	1	① 地域交流 ・ 芋の苗植え ・ 小泉ふれあい広場 ・ 移動児童館 ・ 小泉保育園園訪問 ・ 親子でスキンシップ ・ 小泉保育園の園児さんとあそぼうなど	随時	目標回数:12回程度 児童館児童センターが所在している地域の特性を活かした事業を実施すること。	13	14	6	乳幼児	111	9	乳幼児	163	・27年度より、公民館で行われた地域のお祭り「ふれあい広場」の模擬店に子どもスタッフと初めて参加した。小学生が模擬店のコーナーを行っている地域の方からたくさん褒めてもらい小学生にとっては地域で活動できる場が増えた。 ・28年度からは、企画から考えて参加できるように支援したい。 ・「移動児童館」を年に4箇所実施。28年度も、27年度に行った地域へ引き続き出向いて、移動児童館を定着させていきたい。				
		小学生	57					小学生	97								
		中高生	0					中高生	3								
		大人	69					大人	102								
		② 児童館相互の交流 ・ 体力チャレンジ番付け ・ 一輪車交流会 ・ 子どもスタッフまつり ・ お話しおばさん講演会 ・ たのしいクリスマス会	随時				23	乳幼児	140	27	乳幼児	186					
			小学生					390	小学生		347						
			中高生					3	中高生		9						
			大人					280	大人		330						
		③ イクメン支援事業 ・ ファミリーデイキャンプ ・ パパとあそぼう ・ 親子で作ってあそぼう	随時				4	乳幼児	19	6	乳幼児	43					
			小学生					31	小学生		43						
			中高生					0	中高生		0						
			大人					53	大人		73						
		小計								33	乳幼児	270		42	乳幼児	392	
											小学生	478			小学生	487	
											中高生	3			中高生	12	
											大人	402			大人	505	
自主事業（あれば記入してください）	2	① 自主事業 ・ マジックショー ・ 福祉体験 ・ 支援児ふれあい広場	随時		13	12	4	乳幼児	163	4	乳幼児	24	・27年度は「支援児ふれあい広場」を2回行った。地域の児童発達支援事業を行っている事業所と連携し遊びに来ていただいた。支援の必要な児童の中には、大勢人がいると落ち付かない児童もいる為、配慮が必要だが職員が間に入り一般来館した児童とも一緒に活動できるように支援した。 ・28年度もこの交流を大切にしていきたい。				
		小学生	72					小学生	107								
		中高生	11					中高生	1								
		大人	188					大人	60								
		小計								4	乳幼児	163		4	乳幼児	24	
											小学生	72			小学生	107	
											中高生	11			中高生	1	
											大人	188			大人	60	